



在宅で人工呼吸器を使用されている方へ

～地震や台風など災害による停電等に備え、

下記の内容について今一度確認してみましょう～



1 在宅人工呼吸器使用者災害時個別支援計画を作成しましょう

人工呼吸器を使用している方にとっては、地震などの災害は、常に停電のおそれに伴うため、命や治療の危機に直結する大きな問題です。

このため、日頃から非常電源の確保や避難方法等、緊急時の対応方法などをあらかじめ決めておくことはご本人やご家族のためにとっても大切なことです。この計画は、お一人おひとりに作成し、それら内容を盛り込んだものです。

【対象者】 葛飾区在住で、在宅で人工呼吸器を使用して生活している方

(睡眠時無呼吸症候群等、一時的な治療のため呼吸器を利用している方は除く)

【問い合わせ先】 P7 をご覧ください。



2 人工呼吸器は定期的に医療機器メーカーの定期点検を受けていますか

人工呼吸器は、通常一定の使用時間又は使用期間により、人工呼吸器の供給会社が定期点検(呼吸器や、外部バッテリー、加湿加温器等の作動等)を実施いたしますので、必ず受けましょう。

なお、外部バッテリーは停電時や、災害時、外出時等の必需品ですので用意可能な機種については必ずご準備ください。特に、鼻マスク式の呼吸器の場合は、内部バッテリーが内蔵されていない機種もあります。鼻マスクの機種やご自身のご体調なども考慮し、外部バッテリーの準備もご検討ください。



3 外部バッテリーは常に作動するように充電してありますか

停電などが起こり、交流電源が作動しなくなった場合は、外部バッテリーが有効です。非常時にも人工呼吸器が作動するように、外部バッテリーは常に充電し、すぐに人工呼吸器に接続できるよう、家族の方も接続方法等を理解しておきましょう。鼻マスク式呼吸器の場合は、常時接続しておくことができないことにも、注意が必要です。

また、吸引器等起動時に使用アンペアが大きくなる機器もあります。バッテリーの容量と、接続機器の使用電力量を確認しておきましょう。



4 外部バッテリーは、定期的に新しいものと交換していますか

外部バッテリーは新品で購入してから使用しなくても 2 年程度で寿命がくるといわれています（呼吸器の機種等により差があります）。寿命を超えた外部バッテリーを使用するとフル充電しても、駆動時間が極端に短くなり、すぐに内部バッテリーに切り替わってしまい、注意が必要です。

外部バッテリーには購入の年月日を貼り、外部バッテリーの寿命の期限を忘れないように気をつけましょう。寿命が過ぎたら、早めに人工呼吸器供給会社と相談し、新しい外部バッテリーと交換してください。



5 非常用発電機を貸与します

災害時における停電に備え、非常用発電機を貸与します。

【対象】 区内在住で以下の条件を満たす方です。

- ・在宅で人工呼吸器を使用している方
- ・在宅人工呼吸器使用者災害時個別支援計画を策定している方

【貸与物品】 非常用発電機（カセットガス式）

※原則として、外付けバッテリーの充電を目的とするものです。

※燃料のカセットガスは自己負担になります。

【申請の流れ】

- ① 災害時個別支援計画作成時に保健師が聞き取り調査を実施します。
- ② 対象要件等を確認・説明し、申出者へ申請書をお渡しします。
- ③ 申請に対し、審査のうえ貸与の決定をします。
- ④ 非常用発電機を貸与します。

【問い合わせ先】 P7 をご覧ください。



6 蓄電池（バッテリー）の購入費用を助成します

災害時の停電に備え、在宅で人工呼吸器使用者の方を対象に非常用電源として、蓄電池（バッテリー）の購入費を一部助成します。

【対象】 区内在住で以下の条件を満たす方です。

- ・在宅人工呼吸器使用者災害時個別支援計画を策定している方
- ・在宅療養を継続して行う必要のある方
- ・補助金の申請が初めての方

※令和7年10月以前に購入した蓄電池は、助成対象外となります。

【申請の流れ】

- ① 連絡・問い合わせ先（P7）へ申請の希望をお伝えください。
- ② 対象要件等を確認・説明し、申出者へ申請書をお渡しします。
- ③ 申請書兼請求書、本人確認書類の写し、領収書の写し、振込口座の写しを揃え、郵送または窓口で申請してください。
- ④ 交付決定の後、口座へ補助分の費用を振込いたします。

【連絡・問い合わせ先】 P7 をご覧ください。



7 療養者に付き添う方は、蘇生バッグ（アンビューバッグ）での 用手的人工呼吸ができるようにしましょう

蘇生バッグは、外部・内部バッテリーが使用不可能な状態になった場合、最も呼吸確保に役立つものです。そのため蘇生バッグはいつでも取り出せるように療養者の傍らに常に準備しておいてください。



8 吸引器は設置型の吸引器の他に、充電式の内部バッテリーで作動するポータルあるいは、足踏み式、手動式のいずれかの吸引器を準備しましょう

吸引器を準備する場合は、病状にあった、十分な吸引力のあるものを医師等と相談して選択してください。吸引器は充電式と非充電式があり、非充電式は停電時、災害時には使用不可能になります。

そのため充電式または足踏み式、手動式の吸引器を準備しておきましょう。また、常に定期的に充電の有無を確認し、いざという時にいつでも使えるようにしてください。



9 停電時に備えた東京電力への患者登録を行いましょう

停電に備え、東京電力に患者登録を行うことができます。登録を行うことにより、停電発生時に可能な範囲で、停電情報や復旧見込み時間を、個別に東京電力より電話でお知らせします。（なお、この患者登録は、個別に停電の優先復旧を行うものではありません。）

難病で在宅人工呼吸器をご使用の方は、登録希望の際、東京電力パワーグリッド株式会社へ直接お問い合わせください。他の電力会社を利用されている方も、同様に東京電力に登録できます。



10 停電等に関する東京電力へのお問い合わせ先

患者登録されていない方も、停電に関するお問い合わせは、各自契約されている電力会社（毎月の検針票に記載されている連絡先）か、東京電力パワーグリッド株式会社へお問い合わせ下さい。スマートフォンアプリ「TEPCO 速報」、東京電力パワーグリッド株式会社ホームページ、公式LINE アカウントからも、停電情報を確認することができます。

連絡先	電話番号
東京電力パワーグリッド 株式会社	TEL : 0120-995-007 03-6375-9803（有料） ホームページ : http://teideninfo.tepcoco.jp



11 葛飾区安全・安心メールにご登録ください

葛飾区では、大規模災害発生時に緊急にお伝えする必要がある情報の他、区内で発生した犯罪情報など、防災や防犯に関する情報を携帯電話、パソコンなどに配信します。情報の配信には事前の登録が必要です。

【登録方法】

登録方法1 カメラ機能付き携帯電話で右のQRコードを読み込み、サイトに登録後手順に従って登録してください。



登録方法2 下記メールアドレスに空メールを送り返信されたメールに記載されている手順に従って登録してください。

katsushika@katsushika-mail.jp

【問い合わせ先】 P7 をご覧ください。

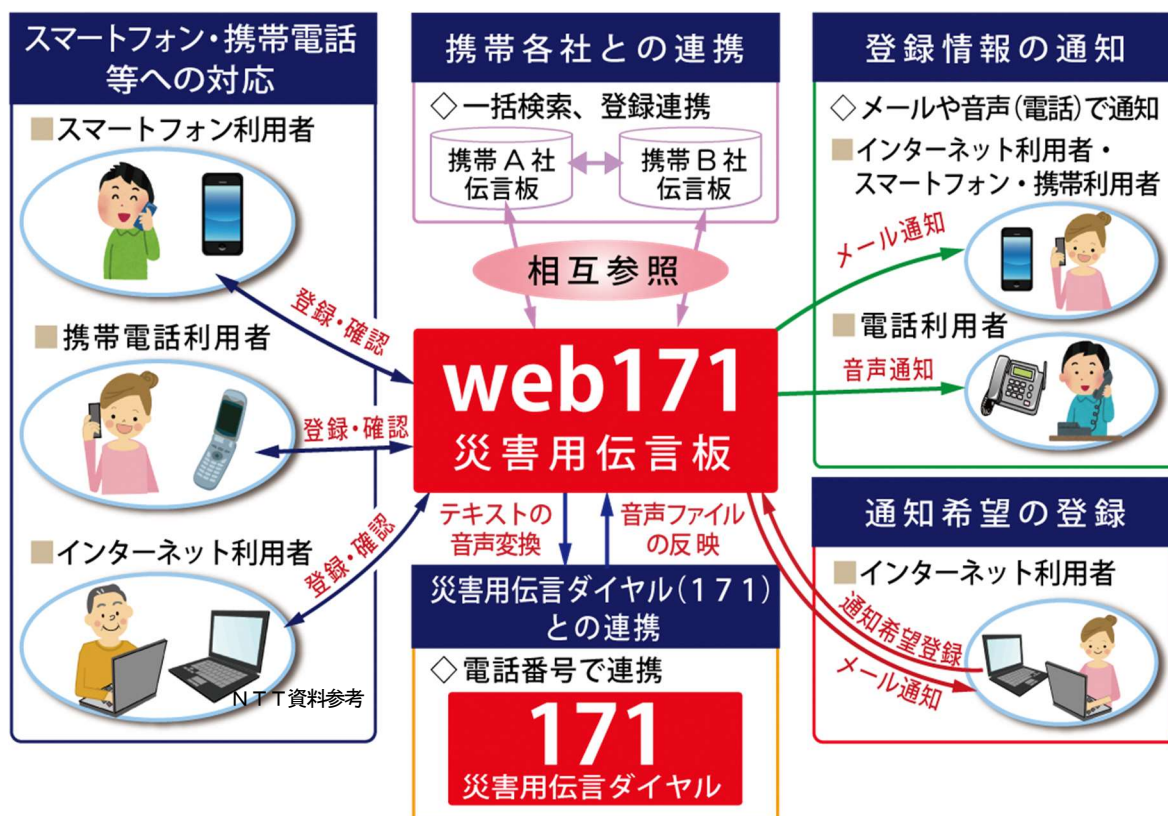


12 災害用伝言ダイヤル（171）の基本的操作方を ご存じですか

災害時の伝言ダイヤルは、地震などの災害発生により被災地への通信が増加し、繋がりにくくなった場合に提供が開始されます。

毎月1日、15日、及び正月三が日、防災週間(8月30日～9月5日)、防災とボランティア週間(1月15日～21日)は災害用伝言ダイヤルの体験利用ができます。災害時の安否確認に利用しますので、ぜひお試しください。

災害発生時の対応



登録可能言語: 日本語、英語、中国語、韓国語
伝言蓄積数: 最大20件
伝言保存期間: 最大6ヶ月

◆在宅療養生活の相談窓口◆

	所管区域
青戸保健センター （健康プラザかつしか内） 電話 03-3602-1284 所在地 青戸4-15-14	立石、東立石、四つ木、東四つ木、宝町、堀切、東堀切、小菅、お花茶屋、白鳥、亀有、西亀有、青戸、高砂（1丁目）
金町保健センター 電話 03-3607-4141 所在地 金町4-18-19	奥戸（9丁目）、高砂（2～8丁目）、鎌倉、細田（1・3～5丁目）、柴又、新宿、金町、東金町（1・3～4・6～7丁目）
新小岩保健センター （にこわ新小岩内） 電話 03-3696-3781 所在地 西新小岩4-33-2	新小岩、東新小岩、西新小岩、奥戸（1～8丁目）、細田（2丁目）
水元保健センター 電話 03-3627-1911 所在地 東水元1-7-3	東金町（2・5・8丁目）、水元、東水元、南水元、西水元

◆ 問い合わせ先 一覧 ◆

1 在宅人工呼吸器使用者災害時個別支援計画を作成しましょう 【問い合わせ先】 健康部 保健予防課 ☎ 03（3602）1274 各保健センター（下記参照）
5 非常用発電機を貸与します。 6 蓄電池（バッテリー）の購入費用を補助します 【問い合わせ先】 健康部 地域保健課 ☎ 03（3602）1231 各保健センター（下記参照）
11 葛飾区安全・安心メールにご登録ください 【問い合わせ先】 施設部 危機管理課 ☎ 03（5654）8596

発行 葛飾区健康部保健予防課 令和7年10月

あなたの避難先

点線----をペン等でなぞって、
避難先や避難方法を確認！

線状降水帯やゲリラ豪雨

1 内水氾濫

急な大雨でマンホールから水があふれ浸水

どこが	いつまで	浸水する深さ
区内 どこでも	数時間	0.5m~2m 未満

自宅の状況

2階以上に避難できるか

はい
いいえ

考えられる避難先

自宅
2階以上の高さがあるところ
避難先・避難方法 例：●●地区センター

台風などによる大雨

2 中川氾濫

中川上流（区外）で氾濫 水が来るまで1日

どこが	いつまで	浸水する深さ
西部	3日~1週間 未満	0.5m~3m 未満

警戒レベル3
【高齢者等避難】が発令
氾濫発生の半日~1日前

地域

西部に住んでいる

いいえ
はい

自宅の状況

2階以上に3日間避難できるか

はい
いいえ

親戚・知人宅に
行けないとき

考えられる避難先

自宅 <備蓄をしておく(3~7日分)>
水が来ない地域の 親戚・知人宅
避難先・避難方法 例：○○市の母子・親の家、○○ホテル
水が来ない地域（東・南部）の 避難所
避難先・避難方法 例：■●中学校

さらに強い台風のとき

3 複数河川の氾濫

江戸川・荒川等が氾濫（高潮による氾濫も含む）

どこが	いつまで	浸水する深さ
全域	2週間 以上	5m 以上

【広域避難の呼びかけ】が発表
氾濫発生の2日前

【広域避難指示】が発令
氾濫発生の1日前

考えられる避難先

区外
避難先・避難方法 例：○○市の母子・親の家、○○ホテル

地震

4 地震

自宅が無事であれば、
自宅で生活することが
可能です

どこが	いつまで
全域	損壊状況 による

自宅の状況

自宅が壊れて
住めない

いいえ
はい

考えられる避難先

自宅
自宅以外
避難先・避難方法 例：▲▲の中学校

周囲の状況を確認したいとき → 「一時集合場所」
大気から離れたとき → 「避難場所」